

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 6 部門第 3 区分
 【発行日】平成 17 年 9 月 29 日 (2005.9.29)

【公開番号】特開 2003-330781 (P2003-330781A)
 【公開日】平成 15 年 11 月 21 日 (2003.11.21)
 【出願番号】特願 2002-142866 (P2002-142866)
 【国際特許分類第 7 版】

G 0 6 F 12/00

G 0 6 F 3/06

【F I】

G 0 6 F 12/00 5 3 1 D

G 0 6 F 12/00 5 1 0 B

G 0 6 F 3/06 3 0 4 F

【手続補正書】

【提出日】平成 17 年 5 月 6 日 (2005.5.6)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

上位装置からのデータを一次記憶装置で記憶し、該一次記憶装置が該一次記憶装置に記憶されているデータを二次記憶装置にコピーし、該二次記憶装置が該二次記憶装置に記憶されているデータを三次記憶装置にコピーするようにしたデータ多重保障方法。

【請求項 2】

請求項 1 記載のデータ多重保障方法において、上記上位装置からのデータの上記一次記憶装置への記憶と、該一次記憶装置から上記二次記憶装置へのデータのコピーと、該二次記憶装置から上記三次記憶装置へのデータのコピーとは互いに非同期に行われるデータ多重保障方法。

【請求項 3】

請求項 1 または 2 に記載のデータ多重保障方法において、上記二次記憶装置、上記三次記憶装置それぞれへのデータのコピーに際しては、上記一次記憶装置、上記二次記憶装置それぞれでは差分データの更新順序管理情報が作成された上、上記二次記憶装置、上記三次記憶装置それぞれに転送されるデータ多重保障方法。

【請求項 4】

請求項 1 ～ 3 の何れか 1 項に記載のデータ多重保障方法において、上記上位装置、または上記一次記憶装置に障害が発生した場合、上記二次記憶装置を新規な一次記憶装置として、該新規な一次記憶装置から上記三次記憶装置へのデータのコピーが行われるデータ多重保障方法。

【請求項 5】

請求項 1 ～ 3 の何れか 1 項に記載のデータ多重保障方法において、上記二次記憶装置に障害が発生した場合、上記一次記憶装置に保存されている差分データ管理情報に基づき、該一次記憶装置から上記三次記憶装置への差分データのコピーが行われるデータ多重保障方法。